

# 扇精光グループ



九州・沖縄を担うトップ群像



安部清美扇精光コンサルタンツ社長(左)と池田久美子扇精光ホールディングス社長、濱口晴樹扇精光ソリューションズ社長

## 「全社一丸で地域の発展に貢献する」

扇精光コンサルタンツと扇精光ソリューションズ、扇精光ホールディングスで構成される扇精光グループ。扇精光コンサルタンツは建設コンサルタント関連を、扇精光ソリューションズはIT情報関連事業を展開し、扇精光ホールディングスがグループ全体の経営管理や資産管理、財務、人事、総務全般を担っている。各社が独自性と相乗効果の最大化を図りながら、社会の発展に尽くしている。

道路や河川、橋梁などの設計や測量、調査解析、文化財調査などを手がける扇精光コンサルタンツは、国土強靱化計画の追い風を受けるなどして21年の業績も好調だった。夏には県内でも大雨の影響で多数の災害が発生。主要道路や高速道路、雲仙地獄などの被災地に3Dレーザースキャナーを搭載したUAV（ドローン）を投入、緊急対応要請に応え

た。また、熊本城の石垣復興に携わり、地震災害からの復興にも貢献している。同社は今後、部門間連携により約10人のドローンチームを結成し、事業の拡充・強化を



図っていくことにしている。

デジタル庁の新設に伴いDXの進展が期待されるIT業界。扇精光ソリューションズが注視するのはLGWANの進展である。都道府県や市区町村などの地方自治体のコンピュータネットワークを相互接続した広域ネットワークで、自治体ごとのカスタマイズニーズに対応できるようにヒアリングを進めている。

また、多くの企業が直面しているBPR（業務フローや情報システムなどの見直しと再構築）を、DXを通して実現するサービスを提供する

「BPR DX事業部」を5月に立ち

上げた。RPAやAIなどを使いながら最適なソリューションを提供していく考えだ。

扇精光ホールディングスは「コロナ禍の中、企業活動を維持できていることに感謝している。社員が心身共に健やかに能力を発揮できるように多角

的な視点での環境整備にさらに力を入れていく。また、グループのブランディングやSDGsにも注力し、地域と共に発展していきたい」と話している。

### 【所在地】

長崎県長崎市田中町585番地5  
【TEL】095-839-2111  
【FAX】095-839-7766  
【URL】<http://www.ougis.co.jp>